

①施策の目的等

施策の名称	施策Ⅲ-3-3 国際化と多文化共生の推進
目的	○国籍などの異なる人々が互いの文化や価値観の違いを理解しあい、共に地域社会の一員として安心して暮らすことのできる、多文化が共生する地域づくりを目指します。 ○国際社会での相互理解を深め、国際的な感覚を養い、コミュニケーション能力を高めるなど、国際社会の中で活動できる人材の育成を目指します。

②成果参考指標の目標（実績）と施策の現状、及びその評価

数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位	数値目標	年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	単位
国際交流ボランティア登録者数	目標値		605.0	610.0	615.0	620.0	人	目標値							
	取組目標値							取組目標値							
	実績値	600.0						実績値							
	達成率	-	-	-	-	-		%	達成率	-	-	-	-	-	
	目標値							目標値							
	取組目標値							取組目標値							
	実績値							実績値							
	達成率	-	-	-	-	-		%	達成率	-	-	-	-		%
定性目標	平成28年度～平成31年度														
成果参考指標の実績等の補足説明（任意記載）	<ul style="list-style-type: none"> ・語学ボランティア ・ホームステイホームビジットボランティア ・日本語ボランティア ・多文化紹介ボランティア ・子どもサポーター ・コミュニティ通訳ボランティア ・災害時外国人サポーター の登録者数の合計 														

③評価時点での施策目的に対する現状

評価時点で施策目的に対する現状 (客観的事実・データなどに基づいた施策の現状や取組状況)	<p>○留学生や配偶者、研修生など県内に住む外国人は平成27年12月末現在で6,280人、県人口の約0.9%を占める。 近年、国籍、家族構成、居住形態等、外国人在住者の属性も多様化しており、在住外国人から寄せられる相談内容も複雑化しているが、多言語による相談業務等を委託している（公財）しまね国際センターの関係団体への働きかけなどにより、新たなボランティア登録者数が増加傾向にあるなど、多文化共生への理解は少しずつではあるが進みつつある。 ○友好関係を結ぶ海外自治体等との交流により相互理解を深めるとともに、それら関係国との青少年の派遣・交流事業を通じて、次代を担う若者の人材を育成している。</p>
---	--

④今年度末の施策目的の達成度予測

28年度の施策目的の達成度予測	判断	その理由
A:達成できる B:概ね達成できる（見直す点がある） C:達成は困難	B	○しまね国際センターによる日本語教室の運営支援や、ボランティア養成講座の実施などの積極的な取組みにより、ボランティアの登録者数は徐々にではあるが増加している。 ○交流の質など次世代人材育成のための青年派遣事業への若者の参加が減少傾向にあり、一層の普及啓発等を行う必要がある。

⑤課題の認識

(1)平成31年度末の施策目的の達成状況（予測） A:達成できる B:概ね達成できる C:達成は困難	判断	その理由（④の「判断」と異なる「判断」の場合のみ記載）
	B	
(2)施策の目的達成に向けての課題		<p>○外国人住民の在留期間の長期化や多国籍化にともない相談事例が複雑化しているため、関係機関との連携強化を図るなど、個々の事情に対応できる相談体制の確立が必要。 ○青年交流については、参加者の増加を図るため、応募対象者への充実した広報が必要。</p>

⑥今後の取組みの方向性

課題解決に向けての今後の取組みの方向性	<p>○市町村や外国人住民と市町村・関係機関との橋渡し役をする外国人地域サポーターとの連携を強化し複雑化する課題に対応するとともに、しまね国際センターに登録するボランティアの増加に向けた取り組みを支援する。また、しまね国際センターのホームページやメールマガジン、フェイスブックなどを活用して在住外国人に対する生活支援情報を多言語や、やさしい日本語で発信し、在住外国人が暮らしやすい地域づくりを進める。 ○多文化共生の観点からも若者に国際感覚を身につけてもらうことは必要であるため、青年派遣・交流事業のプログラムの魅力が伝わるよう動画やSNSを活用するなど、参加者の増加に努める。</p>
---------------------	---

施策評価シート別紙2(事務事業一覧)

施策の名称	施策Ⅲ-3-3 国際化と多文化共生の推進				
-------	----------------------	--	--	--	--

(単位:千円)

	事務事業名	目的(意図)	前年度 事業費	今年度 事業費	所管課名
1	外国青年招致事業	国際的な相互理解を進める。	22,659	24,723	文化国際課
2	外国人住民との共生事業	県内で生活し易くする。	1,650	1,650	文化国際課
3	国際海外協力事業	島根県が持っている様々なノウハウを海外に移転し、地域間交流の拡大を図る。	3,807	3,556	文化国際課
4	北東アジア地域自治体との連携	友好関係の強化を図る。	18,020	13,392	文化国際課
5	北東アジア地域との交流	北東アジア地域への関心を高め、相互理解と交流を拡大する。	3,941	6,000	文化国際課
6	次世代人材育成のための青年派遣・交流事業	次世代を担う国際感覚を備えた青年を育成する。	8,152	7,890	文化国際課
7	民間交流・友好団体等の支援	民間における国際交流活動等を促進する。	1,241	1,286	文化国際課
8	国際ネットワークの形成	島根県の情報発信を行い、島根県との関係を密にする。	36	8,045	文化国際課
9	しまね国際センターの支援	県民の国際理解や多文化共生、国際交流・協力などの実際の活動に直接的に関わる国際センターを支援し、より県民に身近で信頼感のある団体とする。	24,180	23,620	文化国際課
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					
36					
37					
38					
39					
40					